

令和4年度

よしだ

幸手市立吉田小学校

地域連携・豊かな体験活動

そばの種まき・収穫・そば打ち体験



火起こし・飯盒炊爨体験



田植え・稲刈り体験



地域探検サバイバルウォーク



蜂蜜採取体験



親子奉仕作業



特色

- 地域やPTAの協力のもと、体験活動（防災サバイバル）として、飯盒炊爨・水害対応避難訓練・竜巻対応避難訓練・地域探検サバイバルウォークを行った。
- 子供たちの生活体験不足から地域人材を生かした様々な体験活動（生産活動）を行った。
- 家庭・地域と連携のもと、体験活動を通して主体的に判断し、問題解決を図ることのできる児童の育成をねらいとしている。

児童の感想

- 普段何気なく作っているご飯も、ガスや電気が使えないと火起こしや火の調整など時間もかかり大変な作業だった。
- 田植えや稲刈りを通して農家の人たちの大変さ、そしてお米の大切さを知った。

成果

- 地域の人々の御協力を得ることで、子供たちと地域の人たちとの交流・地域連携を深めることができた。
- 様々な体験活動を通し自分には何ができるのかを振り返り「自助」「共助」「公助」について考えるきっかけとなった。